

**教育支援のための FD ワークショップ(第8回)**  
**効果のある教育を実施するために何を知る必要があるのか**  
**～『1人だけで頑張らない教育』を目指して～**

平成 21 年度の FD ワークショップは、大阪市立大学の教育の現状を、いかにして大阪市立大学の実情に即して評価するか（JABEE 等の第 3 者評価に対してどのように示すかも含む）につながる議論したいと思います。

具体的には、第 2 回の FD に関する意識調査をどのように実施すれば、大学や各部局さらにはひとりひとりの教員が質の高い教育を追及する上で、有用な情報を得ることができるかについて議論をしたいと思います。

1 人の教員だけでできることには限界があるので、質の高い教育の追及と教員同士の連携、協力は不可欠です。しかし、大阪市立大学のような総合大学にあっては、少し離れたところにいる同僚教員がどのような教育をしているのか、どのような潜在的可能性とニーズを持っているのかを理解するのは難しいのが実情です。

FD に関する意識調査の結果を、大学教育研究センターのみではなく、大阪市立大学の教職員にひろく役立ててもらえるような調査にしていくために、できるだけ多くの教員の皆さんに参加していただいて議論をし、調査の準備を進めたいと思います。

**第 8 回 FD ワークショップ**

話題提供 矢野裕俊(大学教育研究センター)

「大阪市大における今後の FD をどう考えるか? - 第 1 回 FD に関する意識調査を振り返って」

40 分程度のプレゼンテーションの後、議論

**日時 : 2010 年 1 月 29 日 (金曜) 13:00 ~14:30**

**場所 : 全学共通教育棟 3 階 835 室**

コーディネーター : 西垣 順子(大学教育研究センター)

※なお、会場準備の都合上、ご参加いただける場合は、1 月 27 日 (水曜)までに、大学教育研究センター (center@rdhe.osaka-cu.ac.jp) までご連絡ください。

以上

大学教育研究センター